

メールマガジン 2024年1月

寒中お見舞い申し上げます。新しい年もすでに二月を迎えようとしておりますが、如何お過ごしでしょうか。日本では年始早々に能登半島地震や航空機の事故等により、心を痛める2024年のスタートとなったことと思います。苦しみや悲しみの只中におられる方々が、共におられるインマヌエルの主からのお慰めと、全国で捧げられている祈りによって励まされますようにお祈りしております。

今年もこのメールマガジンやニュースレターを通して、ドイツでの生活を報告したいと思っています。また、ケルン・ボン日本語キリスト教会のHP・ <http://koelnbonn.jp/> では、月報等も掲載していますので、ご覧頂けると嬉しいです。2024年も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

今月末には皆さまのお手元にニュースレターが届けられる予定ですので、短く新年のご挨拶とさせていただきます。昨年は福音伝道の新たな輪が広がり、スケジュール的にはハードになりましたが、全てが守られて感謝しています。このようなことを可能にくださったのは、主の憐れみと大勢の方々の温かなお祈りによるものだと改めて痛感しております。心からありがとうございます。

今年の教会聖句はローズンゲンより、「何事も愛をもって行いなさい。」(コリントの信徒への手紙一16章14節)が与えられました。礼拝にて新約・旧約聖書から2回に亘って「愛」について皆さまと一緒にお聞きして参りました。2025年の本帰国に向けて、これまで主から頂いた返しきれない程の「愛」を教会の方々、そして周りの方々にお返しするようにと、主から促されたような気がしています。

さて、先週は急に寒波に覆われ、私がドイツに赴任して以来の大雪となりました。近くの公園では、子どもはソリ遊び、犬は喜び走り回っていました。その光景を目にして心がほっこりとし一人で微笑んでいました。私たち大人も様々な場面を臨機応変に楽しんで参りたいですね。皆さまにおかれましては、今年も主によって心もお身体もお元気で恵みに満たされた一年となりますようにお祈り申し上げます。

「支える会」のホームページにはドイツの様子がわかる写真も掲載しています。過去のメールマガジンも見やすくなりましたので、是非ご覧ください。 <http://www.komatsugawa-ch.com/Pfarrerin-Ryokosasaki/mailmagazine.html>

親子と日没・17時頃の風景にうっとり

我が家から10分程の所にある大好きな公園にて
赤ちゃんを抱っこしながらそりを引っ張る ママは強い!!



この時ぞばかり みんな一斉にソリ滑り
殆どの人が木製のソリ、先祖代々使っているようです



犬だって遊びたいのです

ちゃんとダウンベストを着ているお犬さま!



私も仲間に入りたかったなあ・・・
でも、見ていただけでも楽しかった!

